



2024年12月26日(木) —住友電気工業株式会社 伊丹製作所— 日本のモノづくりを支えるいろんな材料に会おう

プログラム

13:30 企業説明

見学会

- (1) 金属3Dプリンター：金属を徐々に積み上げていろんな形を作り上げる
- (2) 切削加工：金属から工作機械を使って、さまざまな形を削り出す
- (3) 分析装置：マイクロ、ナノの世界を覗いてみよう

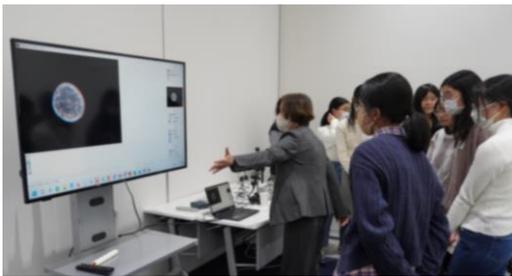
ミニ科学実験

女性技術者との交流会

16:40 閉会挨拶 住友電気工業株式会社 執行役員 人材開発部長 國井 美和

「第19回女子中高生のための関西科学塾」E日程が、12月26日(木)に住友電気工業株式会社 伊丹製作所にて行われました。当日は中高生24名、大学の学生2名が3つのグループに分かれて3か所の見学をしたのち、ミニ科学実験を体験し、その後4名の女性研究者と交流しました。

実際に企業を見学するという機会がなかなかないので、とても新鮮で楽しかったです。

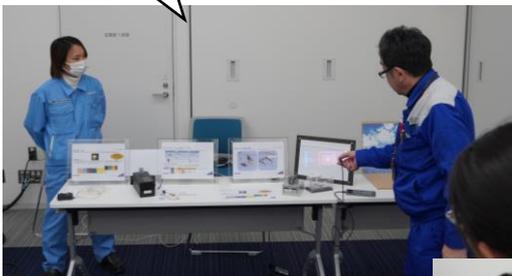


〈超高压で氷を作る？〉

目には見えないところにも様々な技術があるのだと思いました。



〈集合写真〉



〈RGB-LD とは？〉

新しい発見がありました。

〈ダイヤモンドで氷を切る？〉



話を聞いたり、やってみたりして理系の方に進もうかなと思いました。



〈交流会〉



〈閉会挨拶〉

関西科学塾とは・・・

女子中高生の理系進路選択を支援するための事業で、今年で19回目を数えます。神戸大学・大阪大学・京都大学・大阪公立大学・奈良女子大学が中心となって、近隣の教育委員会、企業、団体、NPOと連携して開催しています。